

第75回体育祭

十月七日、雨天のため四日から延期された体育祭が行われました。時折小雨が降る中でしたが、生徒は『無双く走れ！勝利ある栄光へ』のスローガンのもとで全力で競技に臨んでいました。また、PTA役員・委員から六名の保護者の方が給水の手伝いをしながら、生徒に激励の言葉をかけてくださいました。



第77回大高祭

七月十八日ねぶた運行、二十日には一般公開が行われました。『Egokk 僕は現在進行形』のテーマのもと、工夫を凝らしてクラス展示や模擬店に取り組みでいました。十九日にはファッションショーも実施され、各クラスでデザインから考えた素敵な衣装を披露しました。また、PTAの模擬店はホタテ焼きの他にスーパードールすくいを行い、大盛況でした。



登校時二声運動。 マナーアップ運動

この活動は生徒の健全育成活動の一環として東北全県の高校で行われているものです。本校でも九月九日と十日の朝に実施しました。保護者の方の明るい笑顔と「おはようございます」の声に、生徒の皆さんも元気に答えていました。



2年次修学旅行説明会・進路講演会

十月九日に、本校第一体育館において修学旅行説明会及び進路講演会を実施しました。今年度は生徒自身に主体意識を持って欲しいという観点から、生徒の参加も可となりました。平日夕刻の開催にも関わらず、保護者六十三名、生徒三十一名に参加していただきました。

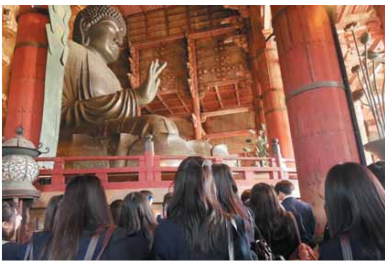
近年は、新型コロナウイルスにより従来のような修学旅行を実施できない年が続き、本校でも昨年度、一昨年度と三泊四日とコンパクトな日程で実施しています。しかし、一生に一度の高校での修学旅行を少しでも充実させたいと、今年度は四泊五日での行程を計画しました。保護者の方々の御理解により、修学旅行を実施できることに感謝しております。説明会では、行程や諸注意、旅行社からの料金やキャンセルについて御説明をおこない、参加された方々は熱心に耳を傾けてくださいました。

続く進路講演会では、まず就職・公務員、次いで進学に関する情報共有を行いました。それぞれの進路を取り巻く現状、次年度に向けて取り組み、準備していくべきことなどについて説明し、生徒、学校、保護者

で協力し合って生徒の進路達成に向かっていく心構えを確認しました。

これからは「VUCA（ブーカ）」の時代と言われます。物事が激しく変化し、複雑かつ曖昧で将来の予測が難しい社会です。そんな社会をこれから生きていく生徒たちは、私たち大人がこれまで経験したことのない困難、そしてチャンスに遭遇するでしょう。ここからの一年間、入学試験や就職試験の対策はもちろん重要ですが、主体的に変化に対応できる柔軟性、そして自分の関心や強みをはっきりと自覚し生かしていく力を身につけなければなりません。生徒たちのより良い成長のため、御家庭と力を合わせてサポートしていきたいと思います。

(二年次・小林)



無事に行ってまいりました！

高P連東北大会・ 全国大会に参加して

去る七月四～五日高P連東北大会（開催地…山形県）に平内副会長、半田先生と参加。次いで八月二十二～二十三日に高P連全国大会（開催地…茨城県）に秋田副会長、伊藤三年次委員長、半田先生と参加してきました。どちらも大変有意義な研修となりましたので報告させていただきます。

東北大会では、山形高P連の方々が企画した前夜祭において、山形大学の学生らによる各種アトラクションを皮切りに隔々まで気配りの行き届いた熱烈的な歓迎を受け、翌日の意見交換会では、東北各県の代表PTAがそれぞれの抱える課題やそれを克服するために実践している取り組み事例を聴かせていただきました。

全国大会においても同様に、開催地の茨城県高P連の方より各種アトラクションを含め気持ちの込められたきめ細かいサービスで迎えていただき、記念講演では、水戸藩の教育思想をテーマに、当時の水戸藩における人材育成の取り組みを紹介。水戸藩が教育をいかに大事事として捉え、先見性を持って取り組んだかという内容で非常に興味深く聴かせていただきました。

どちらの研修も大変貴重な思い出に残る経験でした。来年の東北大会は宮城県、全国大会は三重県にて開催されますので、機会が合えば参加されることをお勧めし、研修報告とさせていただきます。

PTA会長 高坂 一弘



おつ工業高校 文化祭のお手伝いは 行ってきました

三年後の統合に備えて、十月二十六日、二十七日にむつ工祭のPTA模擬店のお手伝いをしてきました。

◎むつ工文化祭に参加して

一年次副委員長 鎌田 綾子
先日、むつ工業高校文化祭に大湊高校PTAとして参加させていただきました。むつ工業高校の濱田会長始め、役員のみなさんに快く受け入れられてもらい感謝しております。模擬店開始前、むつ工の生徒が日頃、どんな事を学んでいるのかを案内していただき、想像を超える専門性の高い学習や企業とのタイアップ企画など興味深い取り組みをしていくことに驚き、感動しました。統合に向けての新たな取り組みとしての交流でしたが、この小さな架け橋が子どもたちのために今後も続けていけるようご協力をお願いします。



編集後記

「いぶき」108号発行に際しまして、作成に御協力くださった皆様には、この場を借りて改めて御礼申し上げます。また、二学期もPTA役員の方を中心に多くの保護者の皆さんに学校に足を運んでいただき感謝いたします。十一月に実施した研修旅行のご報告は次号に掲載いたします。